

科目名	解剖学(講義)		科目ナンバー	HN-HB2101-N		
担当者 (実務経験名)	非常勤講師 木戸田朋子					
履修期	1年 後期			卒業単位	選択 2単位	
免許・資格	栄養士必修					
授業概要	人体の正常な構造を、解剖学的視点から考察する。					
到達目標	知識・理解	栄養吸収に直接関係する消化器系のみならず、人体の構造を全般的に理解していく。				
	思考・判断	消化吸収された食物がいかに人体を構成し機能していくかの理解を解剖学によって深めていく。				
	興味・意欲・態度	人体の構造に対する興味を持ち、講義の内容を自分の体に当てはめて考える。				
	技能・表現					
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	解剖学の講義、予習、復習について。細胞と組織		教科書序章・1章を読んでおくこと		4
	2	消化器系の構造(消化管)		教科書2章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	3	消化器系の構造(肝臓、胆嚢、膵臓)		教科書2章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	4	血液・リンパ系		教科書3章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	5	循環器系(心臓の構造)		教科書4章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	6	循環器系(血管、循環系)		教科書4章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	7	呼吸器系		教科書5章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	8	腎・尿路系(泌尿器系)		教科書6章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	9	生殖器系		教科書7章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	10	骨格系		教科書8章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	11	筋肉系		教科書9章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	12	内分泌系		教科書10章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	13	神経系(中枢神経、末梢神経)		教科書11章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	14	神経系(自律神経系)、感覚器系(味覚・嗅覚・視覚)		教科書11・12章を読んでおくこと、サブノート作成		4
	15	感覚器系(聴覚・平衡覚)、皮膚組織		教科書12.14章を読んでおくこと、サブノート作成		4
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○			80%
	レポート					
	課題					
	実技					
	受講状況・態度			○		20%
	その他()					
フィードバックの方法	試験の答案用紙は、採点后模範解答と共に返却します。					
教科書	栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学人体の構造と機能 第3版 編:志村二三夫他 羊土社 ISBN978-4-7581-1362-5					
参考書	解剖学イラスト事典 第4版 松村譲児 中外医学社					
アクティブ・ラーニング						
ICT活用						
メッセージ・備考	慣れない解剖学用語や、難しい漢字など戸惑うかと思いますが、自分の体に興味を持ち、五感を使って学習して下さい。					
関連科目	生理学、解剖生理学実習					